

つくばSD1号 多収米 速報 No.8

JA福井県 多収米部会

大手コンビニ・レストラン全国で親しまれる多収米!!

令和4年 7月14日

● 移植は出穂前！適期病害虫防除に向けた準備を！！

1. JA生育調査状況（7月13日現在）

栽培区分	年度	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉令	葉色
移植	R4	4月30日	83.0	449.9	—	4.2
	R3	5月2日	79.0	460.2	11.1	4.8
直播	R4	—	—	—	—	—
	R3	5月9日	72.8	592.4	—	4.5

観測史上最も早い梅雨明けとなり、連日真夏日が続いていましたが、今週は戻り梅雨となったのか、不安定な天気が続いています。生育は早めに推移していますが、今後はゲリラ豪雨等に注意し、適正な水管理に努めましょう。

つくばSD1号の栽培管理ポイント

週末から来週にかけて、雨天が多い予報となっています。気温も高い為、降雨後の病害発生に注意しましょう。

移植・直播

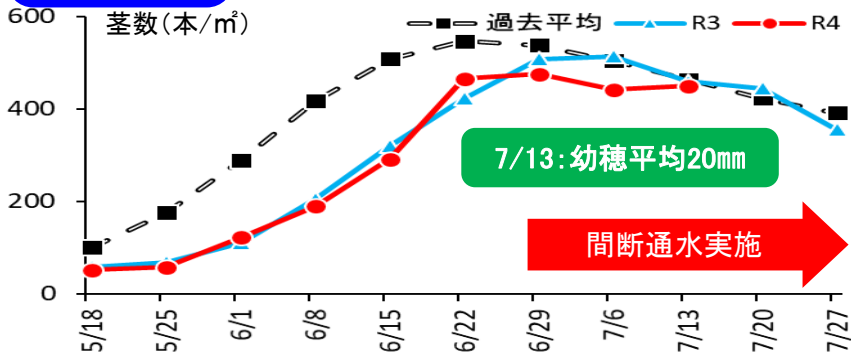
6月の好天により、移植・直播とも平年と比べると生育は早まっています。早いところでは穂ばらみ期になっています。間断通水を継続して行いましょう。また、不安定な天候が続く、いもち病の発病に好適な状況となります。品質や収量向上の為にも病害虫防除の徹底をお願いします。

【病害虫防除】

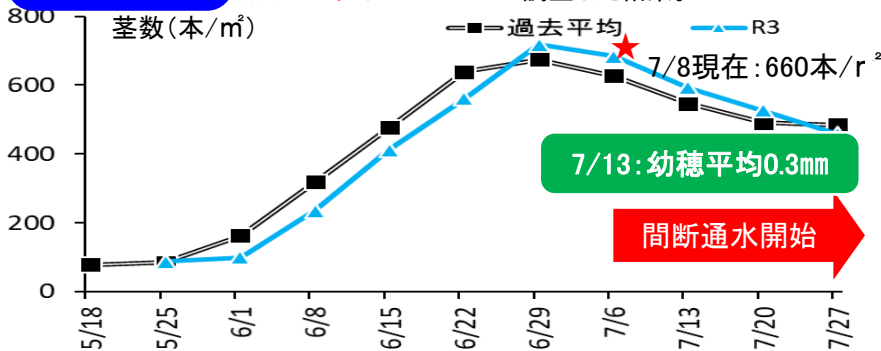
穂イモチ病：ブラシン粉剤
 （使用量：3～4kg、2回以内、収穫7日前）
 穂イモチ・紋枯病・カメシ類：チームワーク粉剤
 （使用量：3～4kg、2回以内、収穫7日前）
 カメシ類：ダントツ粉剤DL
 （使用量：3～4kg、2回以内、収穫7日前）

2. 茎数の推移と今後の管理

移植



直播



3. 肥培管理で整粒歩合向上

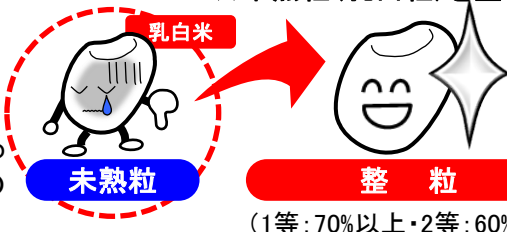
多収米は籾数が多く・大粒であるため未熟粒や乳白粒になりやすく、高単収で等級を落とさないためにも幼穂形成期以降の肥培管理が重要です。7月下旬の出穂までに葉色が4.0以下なら、移植・直播とも穂肥を散布しましょう。

R3 1等比率
27.0%

【格落ち理由】

未熟粒(乳白粒)の多発生による整粒不足。カメシによる斑点米の増加。

★未熟粒(乳白粒)を整粒に変える肥培管理!!



- 水管理: 間断通水
- 穂肥: N1～2kg、出穂直前まで。
移植: 7月20日頃まで
直播: 8月4日頃まで
- 病害虫防除の徹底

(1等: 70%以上・2等: 60%以上)

適期管理で収量アップを目指しましょう。今週のつくばSD1号速報は『南部支店』が担当しました。